

## やるべきこと

今週の月曜日から、野田中学校では、通常とは違った特別な授業態勢（たいせい）をとっています。

3年生はオンライン授業を行っています。半分の生徒が教室で授業に参加し、残りの半分の生徒は、特別教室でモニターを見ながら授業に参加しています。先生は、教室にいますが、特別教室の生徒にも質問をし、生徒が答えたりしながら進めています。それができるのは、高性能のマイクスピーカーを準備することができたからです。

1月31日（月）が3年生のオンライン授業の初日でした。図書室に行ってみました。入ると、姿勢を正し、モニターを見ている生徒たちがいました。あまりにもちゃんとしているので、先生がいるのかと思うくらいでした。先生は、モニター越しに話をしていました。それをみんなで聞いているところでした。正直、そのすばらしさに驚かされました。

数日後、また図書室に行ってみました。オンライン授業にも慣れてきたところですが、また驚かされました。プリントの問題に取り組んでいるところでした。その空気感がすごかったのです。あれは、中学3年生の今の時期でないと出ないものです。ただ集中しているのではなく、真剣に考えているのです。それもその場にいる全員がです。そうでなければ、あのような空気にはなりません。

他の特別教室にも行ってみました。会議室に行きました。入りづらいほどの真剣な表情がありました。家庭科室に行きました。授業に臨む目がいい集団でした。第1理科室に行きました。今日はテストの日かと思うほどでした。第2理科室に行きました。何かを学ぼうとしている姿勢が見えました。

どこに行ってもモニター越しの先生や黒板を見ながら、ノートをとり、説明を聞く3年生の姿がありました。みんな、今、何をすべきなのか、よくわかっているのだと思います。そこには、私の大好きな3年生の笑顔はありません。しかし、笑顔に勝（まさ）るとも劣（おと）らない真剣な凜々（りり）しい表情がありました。

1・2年生は、午前中で帰るため、家で過ごす時間が長くなっています。学年末テストを控えた時期です。時間があるからといって、思うように勉強が進むかというところとは限りません。自分なりに工夫をしないと、うまくいかないこともあります。ぜひ、時間の使い方を考えてみてください。その経験が3年生になってから必ず生きてきます。

今は、特別なときです。一人一人がやるべきことを考えて行動するときです。感染予防の最大のポイントはマスクです。それも不織布（ふしょくふ）マスクです。また、マスクをはずす時間をできる限りつぐらないことです。したがって、学校では昼食の時間が重要となります。だから3年生は、各学級が教室と特別教室とに分かれてお弁当を食べるようにしています。やむを得ず給食をとめています。

もう少し、このような態勢が続きます。生徒の皆さんがやるべきことを考えて、このピンチを乗り越えることができるよう期待しています。

\* 凜々しい 態度や表情などがきりっと引き締まっていること。力強さや意志の強さが感じられて、頼りがいがあること。